

平成20年度「小中高 夢のかけ橋推進事業」実施報告書

東京都立工芸高等学校

全日制課程

1 計画の概要

- 1 目的： 本校の専門性を生かした工芸・デザイン教育を通して、中学生の社会性や協働性を育成するとともに、本校の教育内容や特色に対する理解を深めてもらうことを目的とする。
- 2 項目： 本校の専門学科の体験授業（訪問授業と本校に来校しての体験授業）と生徒交流
- 3 連携校： 文京区立本郷台中学校 平成20年11月27日（木）
江東区立深川第七中学校 平成21年2月3日（火）
- 4 講座名： 【深川第七中学校】 ・アニメーション制作（11名）
・グリーティングカード制作（18名）
【本郷台中学校】 ・デジタル写真の基本（3名）
・名作椅子のミニチュアを作ろう（7名）
・キーホルダー作り（8名）
・グリーティングカード制作（5名）

2 実施内容

- 1 ・アニメーション制作【深川第七中学校】
 - ・内容：アニメーションソフトを使用して短編のアニメを制作
 - ・日時：平成21年2月3日（火）
 - ・参加者：11名
- 2 高校生活（工芸高校）の紹介【深川第七中学校】
 - ・内容：工芸高校の生徒会が高校生活や工芸での生活を紹介し、中学生の疑問に答える
 - ・日時：平成21年2月3日（火）
 - ・参加者：29名
- 3 { デジタル写真の基本【本郷台中学校】
キーホルダー作り
名作椅子のミニチュアを作ろう
グリーティングカード制作
 - ・内容：上記のテーマから選択して体験実習に参加する。
 - ・日時：平成20年11月27日（木）
 - ・参加者：23名



本校生徒会と中学生との交流

3 成果と課題等

【成果】

- アンケートや発言内容から次のような成果を確認することができた。
- ・体験学習や高校生の話から高校の状況がよく理解できた。高校生活を考えるきっかけとなった。（中学生）
 - ・中学校とは違うものづくりの体験を通して進路を考えると、専門に学ぶことや自分の将来について考えるきっかけとすることができた。（中学生）
 - ・ものづくりの体験が非常に楽しかった。（小学生）

【課題】

多くの参加者を募るため、また参加校を増やすために時間調整の必要があるなど課題が多い。